

釧路南ロータリークラブ会報

第 35 回 例会 報告 2012.3.23 通算 1435 回

頑張りとこのころです。

・点 鐘 長倉会長

・ロ - タ リ - ソ ン グ

「それでこそロータリー」



ソングリーダー 山本 美穂会員

・会 長 挨拶



皆さん、こんにちは。先週が休会でしたので、2週間ぶりの例会です。10日行われました釧路クラブ主催のIMには、クラブ会員の皆様、多数ご参加いただきありがとうございます。吉田ガバナー補佐よりも、IMの御礼がメールにて拝受しております。今年度の吉田ガバナー補佐の大仕事が終わりと、後は私も含めて最後のチャリティーパークゴルフ、アクト地区大会、会長幹事会が実質地区や分句の残りの事業となります。6月には、クラブの一大イベントの30周年が残っております。個人的にはもうひと

また、ご案内済みですが、5月より会場が東急インへ移転となります。

4月中には、1度、移動例会として東急インでの例会を開催の予定です。昨日、会社の駐車場を横断している毛虫を見つけました。現在積雪量は20cmほどで、まだ、雪がかなり残っておりますが、季節は確実に春が近づいてきているようです。

・幹 事 報 告



- * 中標津RC、白糠RC、弟子屈RC、厚岸RCより会報を拝受しております。
- * 中標津RC、弟子屈RCより3月プログラムを拝受しております。
- * 2012年4月ロータリーレートは1ドル=82円のお知らせ。
- * 盛岡西北ロータリークラブより、ソーラー街灯設置への協力のお願いがきております。扱いを理事会で
- * 芽室RC創立50周年記念式典の案内がきております。理事会で扱います。
- * 米山梅吉記念館 春季例祭のご案内が届いております、館報も届いております。
- * 例会終了後、理事会を開催いたします。

出席委員会

会員 23 名 11 名出席 出席率 47.8%

・本日のプログラム

「 IMを終えて 」

担当 会長・幹事

◆長倉会長



3月22日、キャッスルホテルにてIMが開催されました。今年度は、釧路クラブよりガバナー補佐が輩出されておりますので、吉田ガバナー補佐の基、釧路クラブ主催での開催となっております。

テーマは「分区はひとつ。活かそう地域にロータリーを!」ということで、12:30よりアカデミー。14:00より開会。14:30からは、浦和東RCより北清治パストガバナーを講師として基調講演、小船井、足立両パストガバナーを交えてパネルディスカッションが行われました。北パストガバナーよりの基調講演は、「ロータリアンであることに誇りを持ちロータリーを語ろう!」というもので、ロータリーの全体像を詳しく紐解いて説明をいただきました。ロータリーって何なんだ?がロータリアンのロータリー活動の中で一番のテーマではないかと思えるくらい説明すると難しい話になってしまうような気がします。ロータリーの哲学とは、私が思うに人間が本来持っている人のためになりたいという本能を文章化したり語ったりするのが、実は難しいだけの問題ではないかと思っております。

北氏の話の中では、奉仕の実践の方法が具体的に解説いただき、個人的には、クラブが単独でできる奉仕というのは、限られていると考えていた私には、新たな奉仕の方法としてその奉仕事業のコンセプト

トが価値の高いものであれば、ロータリアンがその核となりリーダーシップを発揮すればロータリアン以外の個人や地域を巻き込みひとつの奉仕事業ができるという事も知ることができ、少し目の前が明るくなったような気がします。

また、今回の懇親会では、吉田ガバナー補佐が、釧路交響楽団への援助について再度、ご説明がなされ、ロータリーを地域に活かそうを実践したいいい例なのだという事も再度、理解する事ができました。他の文化や音楽をやっている人達に対してはないのかという疑問があるのも分かりますが、何もしないよりいいし、それを言っていると何処にもなにも出来ないこととなります。援助や寄付、奉仕というのは、そのコンセプトがはっきりしていればいいのだと思いますし、公平や、平等を両立しなければならぬものではないと思います。今回、いただきましたこの機会により得たものを糧にクラブの進化に少しでもプラスになるよう、考えていきたいと思っております。

次年度は、ご存知の通り、当クラブが長江ガバナー補佐の基でのIM主催となります。私もクラブ会員の一人として、微力ながらも、皆さんと一緒に端の方で神輿を担がせていただきます。

以上、IMを終えての私の感想です。

◆佐藤玄史幹事



2011~2012年「第7分区はひとつ。活かそう地域にロータリーを!」をテーマに3月10日(土)キャッスルホテルにて釧路RCがホストクラブで開催されました。

最初に5年未満のアカデミー研修が開催され当クラブから当初、長井会員、上川原会員の参加でしたが、長井会員が、風邪で欠席、上川原会員が出席されました。つぎに、開会セレモニーの挨拶がおこなわれ、メインプログラムにはいりまして、基調講演、第一ゾーンアシスタントロータリーコーディネーター北 清治様から、「誇り意識の醸成と魅力的なクラブ」と題して講演がなされました。

- 「主役はクラブ」国際ロータリーの使命
ロータリークラブの世界的連合的連合体である国際ロータリーの使命は、他者に奉仕し、高潔生を推進し、事業と専門職務および地域社会のリーダーの間の親睦を通じて世界理解、親善、平和を推進することである。
- 「魅力的なクラブ」創りの条件
- 会員がクラブに愛着を持てる状況にある。
- クラブのリーダーを、メンバーがきちんと評価できる状況にある。
- クラブの活動に多くの会員が参加しているにある。
- クラブ全体がまとまりのある状況にある。

以上四点、難しい表現ですがこれらを、噛み砕いてお話がなされました。このなかでの話は、今までも我々がロータリーの活動のなかで、基本的な活動のことをあらためて確認することと思います。それぞれのロータリークラブの活動が核になるという事をあらためて確認したところです。

なかなか難しく感じましたが大事なお話しでした。つぎに、閉会セレモニー、次期IMのホストクラブの南RC長江ガバナー補佐、長倉会長のそれぞれの挨拶が行われ閉会、親睦を深める懇親会に入り盛会に終わりました。



◆次年度ガバナー補佐 長江勉会員



次年度ガバナー補佐という立場でIMに参加し、雑壇の席に座ることになり大変緊張しました。昨年のIMは東日本大震災の影響で今までと違った形のIM開催となり、震災に関する講演会を行いました。私は都合が悪く出席する事ができませんでした。今年のIM開催のテーマ「第7分区はひとつ。活かそう地域にロータリーを！」掲げ、北 清治 ARC 様の基調講演、パネルディスカッションと素晴らしいIMで、次年度ガバナー補佐に取りましては参考になる基調なお話しを聞くことが出来とても良かったと思います。次年度は釧路南ロータリークラブがホストクラブで開催をする事になります。南クラブは会員数も少ないので分科会方式にすると移動など会員の負担も大きいので、釧路クラブさんのような形の開催が良いのではないかと思ったところです。次年度の開催については、次年度ガバナー事務所から早めに日程を決めて欲しいと要請がありましたので、平成25年3月16日(土)釧路キャッスルホテルで仮予約をさせて頂きました。今年度釧路キャッスルホテルで開催をしている事などを考えると、打合せなどもスムーズにいくと思います。開催にあたり会員皆さんの協力を宜しくお願い致します。



◆ 次回のプログラム

3月30日(金)

「会員増強フォーラム」夜間例会

会場 舞鶴(まなぼつと)

担当：クラブ管理委員会

◆ 点 鐘 長倉会長

今週の会報担当：佐藤了会員